

テーバー摩耗試験（JIS A 1453）

1. 試験項目及び試験方法

(1) 試験項目：摩耗試験

試験方法：JIS A 1453：2015 建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法（研磨紙法）に準じる。
但し、依頼者の申し出により100回転終了ごとに摩耗質量及び摩耗深さを測定した。

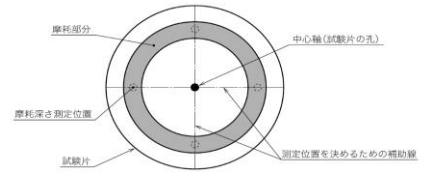
供試体寸法：φ100mm×10mm

研磨紙：S-42

荷重：片輪あたり2.45N

回転数：1000回（60rpm）

評価項目：質量変化、摩耗深さ



テーバー摩耗試験での摩耗深さの測定位置

(塗布した含浸材)

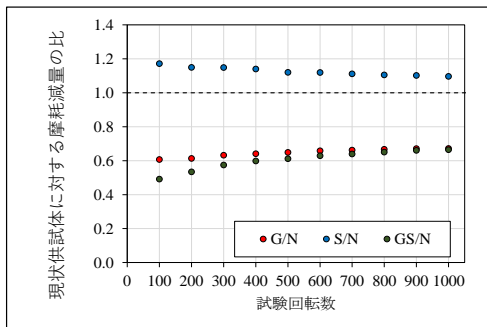
G：IZW.Guard けい酸カリウムを主成分としたけい酸塩系表面含浸材

S：IZW.Shield 塗布後の養生時間が2時間のシラン系表面含浸材

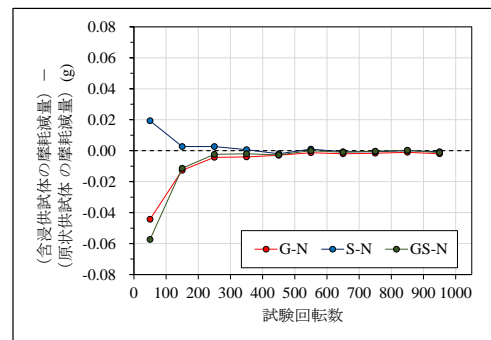
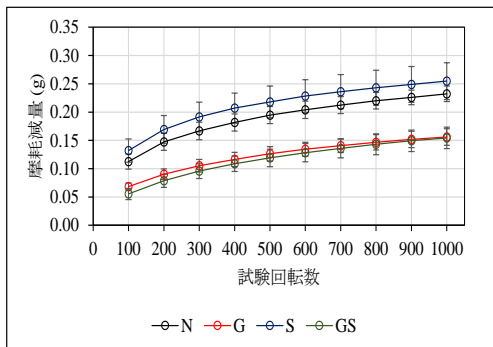
GS：IZW.Shield(強化仕様) IZW.Guard塗布後に、IZW.Shieldを塗布

試験機関：一般財団法人日本塗料検査協会、試験体：JIS A 1453に定めるモルタル基板

テーバー摩耗試験におけるすり減り減量比 (%) = 試験体のすり減り減量 / 現状試験体のすり減り減量

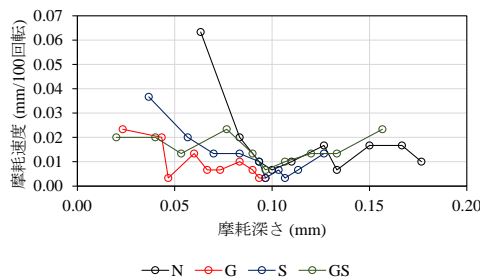
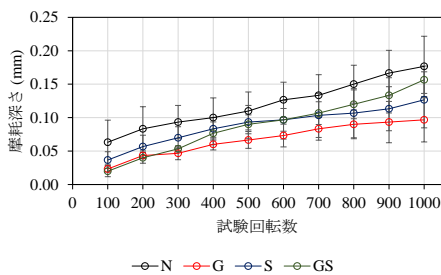


試験回転数	G/N	S/N	GS/N
100	0.61	1.17	0.49
200	0.61	1.15	0.53
300	0.63	1.15	0.57
400	0.64	1.14	0.60
500	0.65	1.12	0.61
600	0.66	1.12	0.63
700	0.66	1.11	0.64
800	0.67	1.10	0.65
900	0.67	1.10	0.66
1000	0.67	1.10	0.66



テーバー摩耗試験における試験回転数と摩耗減量の関係

テーバー摩耗試験における含浸供試体と現状供試体の差の変化量 (試験回転数100回ごとの増減分を表す。)



試験回転数	G/N	S/N	GS/N
100	0.37	0.58	0.32
200	0.52	0.68	0.48
300	0.50	0.75	0.57
400	0.60	0.83	0.77
500	0.61	0.85	0.82
600	0.58	0.76	0.76
700	0.63	0.78	0.80
800	0.60	0.71	0.80
900	0.56	0.68	0.80
1000	0.55	0.72	0.89

テーバー摩耗試験における試験回転数と摩耗深さの関係

テーバー摩耗試験における摩耗深さと摩耗速度の関係

テーバー摩耗試験における現状供試体に対する摩耗深さの比